

令和7年度指定管理者制度導入施設の管理運営状況に関する外部評価委員会 会議録

1 開催日時

令和7年10月22日（水）午後1時25分から午後4時10分まで

2 開催場所

三島市役所 総合防災センター 1階 防災研修室

3 対象施設

北上高齢者すこやかセンター、高齢者いきがいセンター、老人福祉センター

4 出席者の氏名

(1) 外部評価委員会委員

宮川紀代美委員長、近藤幸久委員、中川佐代子委員、遠山美枝子委員

(2) 事務局職員

島長寿政策課長、井上高齢者福祉政策室長、中村副主任

5 外部評価委員会の内容

(1) 開会

(2) 委嘱状交付・委員紹介

(3) 長寿政策課長 挨拶

(4) 外部評価委員会について

(5) 北上高齢者すこやかセンター

① 指定管理者による説明

施設写真を含む資料を用いて管理運営、施設維持管理、サービス提供状況等について説明を行った。

② 三島市によるモニタリング結果の報告

資料を用いて三島市及び指定管理者のモニタリング結果を報告した。

③ ヒアリング

Q. 感染症等が心配される中でもこれだけの方が集まるというのはいい環境で実施されているということ。各主催事業も大事だが人との交流も大事だと感じるがどう思うか。

A. 利用者の中には職員と話をするために来ている人もいる。そのあたりで人間関係がうまくいっていると感じる。

Q. 歌唱の際はマスクをしているのか。

A. 人が集まるのでマスクは着用してもらっている。

Q. この施設は自分のことをある程度できる方が利用できるのか。

A. 介護予防なので要支援までの方が利用できる。

④ 外部評価委員による評価

委員それぞれが評価表に記入し、取りまとめた結果、全体でA（優良）の評価となった。

(6) 高齢者いきがいセンター

① 指定管理者による説明

施設写真を含む資料を用いて管理運営、施設維持管理、サービス提供状況等について説明を行った。

② 三島市によるモニタリング結果の報告

資料を用いて三島市及び指定管理者のモニタリング結果を報告した。

③ ヒアリング

Q. ことばの指導というのは、会員が講師として指導するのか。

A. そのとおりである。

Q. ことばの指導の対象年齢は何歳か。

A. 大きくても小学校一年生である。

Q. ことばの指導の利用は、医者に診断されたのかそれとも親の判断なのか。

A. 幼稚園の時に専門の方が親に発語がよくない等を指摘されたことによることがきっかけとなっている。

【意見】建物年数が結構経っている中で清潔をサービスの第一と掲げていることがよくわかった。

④ 外部評価委員による評価

委員それぞれが評価表に記入し、取りまとめた結果、全体でA（優良）の評価となった。

(7) 老人福祉センター

① 指定管理者による説明

施設写真を含む資料を用いて管理運営、施設維持管理、サービス提供状況等について説明を行った。

② 三島市によるモニタリング結果及び財務状況審査結果の報告

資料を用いて三島市及び指定管理者のモニタリング結果、専門家による財務状況審査結果を報告した。

③ ヒアリング

Q. 花壇は地域の方と交流を図るためのものか。

A. 山田小学校と山田中学校に挟まれている立地のため地域の方がいないので、今は職員が手入れをしている。ただ、やってもいいという方がいるので打診をしてみようと考えている。

【意見】 小学校にサポート隊というものがあり、田植えや花の手入れをしている。そのような方に来てもらえば交流にもなる。

Q. 老人福祉センターで利用者の悩みを聞く中で、山田地区地域包括支援センターにつながりもあるのか。

A. 10 月に開設されてから利用者の中で何人か一人暮らしの悩みを相談に来られた方がいるので、その方たちを地域包括支援センターに案内した。

Q. 老人福祉センターまで行くのも高齢者にとっては大変である。バスの値上げはわかるが、バスやタクシーの借上げについては今後も継続的な利用が望ましい。

A. バス借上げ料の値上げについては収支への影響が非常に大きいため、令和 7 年度から、路線バスの回数券を活用するなど費用をできる限り抑えている。

④ 外部評価委員による評価

委員それぞれが評価表に記入し、取りまとめた結果、全体で A（優良）の評価となった。

(8) 事務連絡等

(9) 閉 会